

社会福祉法人千代福祉会 役員及び評議員の報酬等に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人千代福祉会（以下「本会」という。）の定款第8条及び第22条の規程に基づき、役員及び評議員の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤の理事とは、本会及び本会の設置経営する施設等を主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤の役員とは、常勤の理事以外の者をいう。
- (4) 評議員とは、本会定款第5条に定める者をいう。
- (5) 報酬等とは、報酬、賞与その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益及び退職慰労金であつて、その名称の如何を問わない。また、費用とは明確に区分されるものとする。
- (6) 費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費(交通費、日当、宿泊費)及び手数料等の経費をいい、報酬とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 役員及び評議員に対しては、職務遂行の対価として、次のとおり報酬等を支給するものとする。ただし、本会の職員を兼務し、職員給与が支給されている役員に対しては、報酬等は支給しない。

- (1) 常勤の理事 報酬、賞与、退職慰労金
- (2) 非常勤の役員 報酬
- (3) 評議員 報酬

(報酬等の額の算定方法)

第4条 常勤の理事に対する報酬等の額は、次に掲げる報酬等の区分に応じ、当該各号に定める範囲内で、理事会において決議する。

- (1) 報酬については、別表第1に定める額
- (2) 賞与については、別表第2に定める算式により算出される額
- (3) 退職慰労金については、別表第3に定める算式により算出される額

- 2 非常勤の役員に対する報酬等の額は、別表第4に定める額とする。
- 3 評議員に対する報酬等の額は、別表第5に定める額とする。

(報酬等の支給方法)

第5条 常勤の理事に対する報酬等の支給の時期は、次の各号による報酬等の区分に応じて、当該各号に定める時期とする。

- (1) 報酬については、毎月25日とする。ただし、その日が休日に当たるときは、職員給与規定第9条に準じた日とする。
- (2) 賞与については、毎年6月及び12月とする。
- (3) 退職慰労金については、任期の満了、辞任又は死亡により退職した後3か月以内に支給する。

- 2 非常勤の役員及び評議員に対する報酬は、理事会又は評議員会への出席など法人・施設運営のための業務にあたった都度、支給する。
- 3 報酬等は、現金により本人に（死亡により退任した者の退職慰労金にあつては、その遺族に）支給する。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関の口座に振り込むことができる。
- 4 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金、積立金等を控除して支給する。

(費用)

第6条 役員及び評議員が出張する場合は、別に定める旅費規程に基づいて、旅費（交通費、日当、宿泊費）を支給する。

- 2 役員及び評議員が職務の遂行に当たって旅費以外の費用を要する場合は、当該費用を支給する。

(報酬等の日割り計算)

第7条 新たに常勤の理事に就任した者には、その日から報酬を支給する。

- 2 常勤の理事が退任し、又は解任された場合は、前日までの報酬を支給する。
- 3 月の中途における就任、退任、又は解任の場合の報酬については、その月の総日数から日曜日及び土曜日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りによって計算する。
- 4 第2項の規定にかかわらず、常勤の理事が死亡によって退任した場合、その月までの報酬を支給する。

(端数の処理)

第8条 この規程により、計算金額に1円未満の端数が生じたときには、次のとおり端数

処理を行う。

- (1) 50 銭未満の端数については、これを切り捨てる。
- (2) 50 銭以上 1 円未満の端数については、これを 1 円に切り上げる。

(公表)

第 9 条 本会は、この規程をもって、社会福祉法第 59 条の 2 第 1 項 2 号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(補則)

第 10 条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の決議を経て、別に定める。

(改廃)

第 11 条 この規程の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

附則 この規程は、平成 29 年 6 月 27 日より施行する。

別表第1 (常勤の理事の報酬)

役職名	報酬の額
理事長	年額 10,000,000 円以内
常務理事	年額 8,000,000 円以内

別表第2 (常勤の理事の賞与)

6月の賞与	職員給与規定に準ずる
12月の賞与	職員給与規定に準ずる

別表第3 (常勤の理事の退職慰労金算定式)

最終報酬月額×在任年数×係数

※在任年数は1か年単位とし、端数は月割りとする。1か月未満は1か月に切り上げる。

別表第4 (非常勤の役員の報酬)

(1) 理事

	日 額
理事会等会議への出席	14,300 円
上記の他、法人・施設業務のための出勤	14,300 円

(2) 監事

	日 額
理事会・評議員会等の会議への出席	14,300 円
上記の他、法人・施設業務のための出勤	14,300 円
監事による内部監査への出席 (1回合計金額)	120,000 円

別表第5 (評議員の報酬)

	日 額
評議員会への出席	14,300 円
上記の他、法人・施設業務のための出勤	14,300 円